

校長室だより
NO. 33
平成30年10月16日

すべては光る

梅園小学校長
たか すりょうへい
高 須 亮 平

部活動・作品コンクールでの子どもたちのがんばり その2

部活動・作品コンクールでの子どもたちのがんばりの記録を前号でお知らせしましたが、その後も続々と届いていますので、今回も引き続き、お知らせします。このように、子どもたちのがんばりの成果が認められるということは、学校としての喜びですし、次への目標にもなります。



準優勝のソフトボール男子

- 市小学校球技大会
ソフトボール男子 準優勝
決 勝 ● 梅園小 3-4 六ツ美南部小
準決勝 ○ 梅園小 3-2 六名小
- 市民陸上競技選手権大会
女子・走幅跳び 2位 近藤 愛(5年1組)
女子・4×100mR 2位 近藤 愛(5年1組) 浅井 心夢(6年4組)
柴山 そら(6年2組) 椎葉まい子(6年4組)
- 市税に関する作品
【ポスターの部】
岡崎税務署長賞 島 遥日(6年1組)
岡崎税務署管内税務連絡協議会長賞 梅村 彩音(6年1組)
- 市少年消防クラブ員の防火作品
【ポスターの部】
入 選 古賀 利音(5年1組) 谷中 亮太(5年3組)
【習字の部】
入 選 服部 沙紀(6年3組) 吉原ゆみ菜(6年4組)
入山 五葉(5年1組) 鈴木さくら(5年4組)
- 市「家庭の日」啓発ポスター
優秀賞 錦古里和香(3年1組) 井本湖々南(4年3組)
栗本 開生(4年3組) 島 遥日(6年1組)
- 市社会科研究作品展
入 選 岡田 翔太(6年4組) 伊藤 好花(3年4組)
高橋 幸成(5年1組) 森田 そら(4年2組)

○ 市理科作品展

入 選 楨本 陸人（6年1組） 石川 誉子（6年2組）
 南部 怜亜（5年4組） 鶴原 瑳那（4年1組）
 杉浦 彩華（3年3組）

学芸会の中でもお知らせしましたように、市球技大会のソフトボール男子の準決勝・決勝が、10月14日（日）、本校を会場に行われました。

梅園小ソフトボール部は、準決勝では僅差ながら六名小に競り勝ち、午後2時から六ツ美南部小との決勝に駒を進めました。そして、その試合は、下のスコア表が示すとおり、激戦が繰り広げられました。両者の実力が拮抗しており、1点を争う息の詰まる攻防が展開されました。

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
六ツ美南部小	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	4
梅園小	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	3

※ 7回以降は促進ルール(7回以降、無死2塁、12回は無死2・3塁からの攻防)を適用する。

規定により時間制限があり、7回以降は促進ルールが適用されました。結果としては、本校は負けてしまいましたが、たとえ相手に点数を入れられても決してあきらめることなく、最後まで食い下がる姿と気持ちをチーム全体で見せてくれました。それは、部活動を通して学ぶすばらしさと思います。



梅園小学校のエース・三浦君

梅園小ソフトボール部のチームは、切れ味のよい速球を投げる三浦君と巧みにリードする佐野君を軸に、主将の山本君を中心とした内外野が堅守で、簡単に点数を取らせないチームでした。たとえ少ないチャンスでも、相手の意表を突く走塁等で点数を取ることができると、「自分たちで考えるソフトボール」を実践していました。また、選手を応援するメンバーの声も試合中は途切れることなく、チームが一丸となって戦っていたことも大いに感じました。

保護者の皆様にも多数の応援をいただき、子どもたちの気持ちの大きな支えとなっていました。本当にありがとうございました。子どもたちは、この日のことをきっと大人になってもすばらしい思い出の一コマとして大切に覚えていることでしょう。

私事ですが、私の小学生時代の市ソフトボール大会の会場は梅園小で、この運動場で試合をしました。当時の梅園小も、とても強かったことを覚えています。また、教員となってから、チームを連れてこの梅園小に練習試合に来て戦ったことがありました。そのときの梅園小の選手に元PTA会長の入山さんや現副会長の磯部さんがいたということです。皆さん、部活動にはいろいろな思い出を持っていることと思います。



準優勝のソフトボール男子の勇姿